

令和7年度 教育要覧

夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち

にかほ市の教育

にかほ市教育委員会



にかほ市の概要

1 位置

にかほ市は、秋田県南西部に位置し、由利本荘市に接する東端が東経140度03分57秒、日本海に接する西端が139度52分24秒、南端は山形県遊佐町に接し、北緯39度14分07秒である。

2 面積・人口

にかほ市の面積は、241.13km²で、秋田県内においては、15番目の大きさの面積を有する。

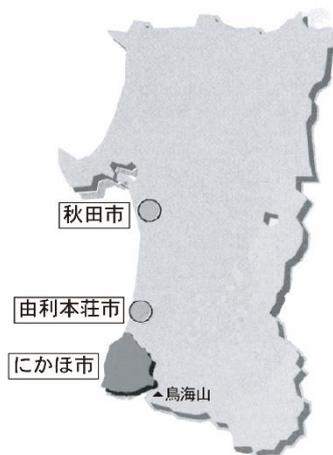
人口は、21,953人（令和7年3月31日現在）で、9,306世帯となっている。

3 地勢

にかほ市は、南東に鳥海山、西に日本海を臨む山と海に抱かれた地域で、東西に約17km、南北に約23kmの範囲に広がり、鳥海山の山すそが海岸近くまで延び、海岸部の平野部に人口が集中している。土地の利用状況を地目別にみると、森林原野が約69%を占め、農用地が約15%、宅地が3%となっている。

4 気象

にかほ市は、気候区からみると、温帯に属しているが、近くを対馬海流が通っている影響を受け、一般的に気温が高く、秋田県内においても最も温暖で降積雪量が少ない地域である。



にかほ市市民憲章

わたしたちは 鳥海山と日本海に象徴される雄大で美しい自然にいだかれた歴史と文化の香り高いまちに住むにかほ市民です

一人ひとりの夢が実現できる 豊かで元気なまちをつくるために この憲章を定めます

- 一 郷土を愛し 人と自然が調和した潤いのあるまちをつくります
- 一 伝統と文化を重んじ 敬いの心が通いあう温もりのあるまちをつくります
- 一 視野を世界に広げ 共に知恵を出しあい学びあうまちをつくります
- 一 働く喜びにあふれ 生き生きと活気に満ちたまちをつくります
- 一 希望と未来を語りあい 進んで参加する市民協働のまちをつくります



市の木 むら杉

貴重な天然スギ林を形成するムラスギは、学術的価値が高く市の宝として守り育てるべき木で、秀峰鳥海山に抱かれたにかほ市を象徴する木である



市の花 ねむの花

市内に多く生育するネムは、松尾芭蕉『きさかたや』の句にも詠まれ、県内で最も温暖な気候条件にあるにかほ市を象徴する花である



市の鳥 海鷗（うみう）

市内の海岸に生息するウミウは、大須郷海岸に本州日本海側としては唯一の繁殖地を有し、豊かな環境と生態系を有するにかほ市を象徴する鳥である



市の魚 鱈（たら）

掛魚（かけよ）まつりで知られるタラは、人々と日本海との関わりの歴史を有し、独特の文化を伝承するにかほ市を象徴する魚である

目 次

I 教育行政	
1 教育委員会	1
2 教育委員会組織図	2
3 教育財政	3
II 教育の基本理念	
1 教育の基本理念	4
III 学校教育	
1 学校教育	6
2 小学校・中学校一覧	8
3 小学校・中学校施設概要	9
4 学校給食	10
5 教育研究所	11
IV 生涯学習	
1 生涯学習	13
2 仁賀保公民館	15
3 金浦公民館	16
4 象潟公民館	17
5 仁賀保勤労青少年ホーム	18
6 図書館	19
V 文化財	
1 文化財保護	20
2 文化財一覧	21
3 象潟郷土資料館	24
VI 教育施設	
1 フェライト子ども科学館	25
2 白瀬南極探検隊記念館	26
VII 各課・施設の委員一覧	27
VIII 各課・施設の連絡一覧	30

I 教育行政

1 教育委員会

1 所在地 〒018-0311 秋田県にかほ市金浦字南金浦 49 番地 2

2 電話 (0184) 38-2259 (教育委員会教育総務課)

F A X (0184) 38-2252 (教育委員会教育総務課)

3 交通 J R羽越本線 金浦駅から徒歩 5 分

4 教育委員

職名	氏名	任期
教育長	小園 敦	R5.12.10～R8.12.9
職務代理者	伊藤 知	R4.9.1～R8.8.31
委員	小松 雅子	R5.12.1～R9.11.30
委員	佐藤 道彦	R6.12.1～R10.11.30
委員	佐藤 緑	R4.12.1～R8.11.30



教育長

小園 敦



職務代理者

伊藤 知



委員

小松 雅子



委員

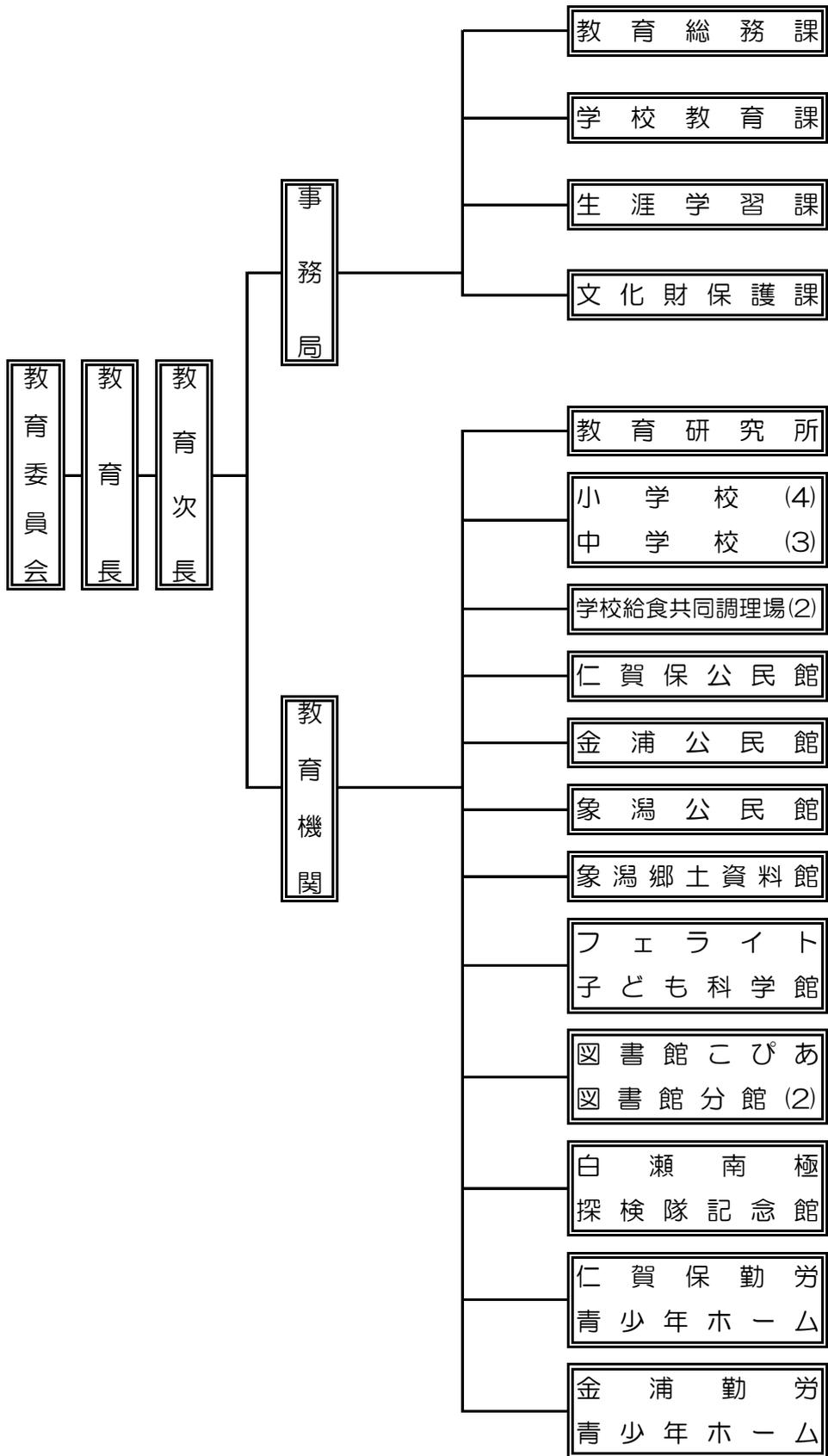
佐藤 道彦



委員

佐藤 緑

2 教育委員会組織図



3 教育財政

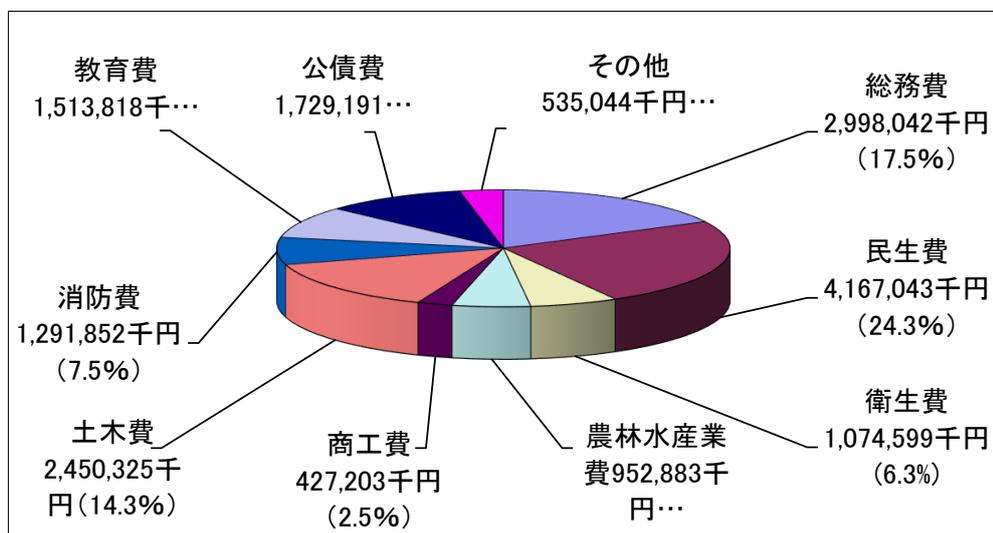
令和7年度一般会計歳出予算(当初)

(単位:千円)

款	予算額	款	予算額
議会費	121,662	土木費	2,450,325
総務費	2,998,042	消防費	1,291,852
民生費	4,167,043	教育費	1,513,818
衛生費	1,074,599	災害復旧費	372,157
労働費	11,223	公債費	1,729,191
農林水産業費	952,883	諸支出金	2
商工費	427,203	予備費	30,000
		合計	17,140,000

(単位:千円)

項目別内訳	予算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
教育総務費	271,014	1,650	17,000	23,678	228,686
教育委員会費	1,929				1,929
事務局費	108,909	27			108,882
教育助成費	103,125	709		21,170	81,246
英語指導助手招致費	15,149				15,149
教育研究所費	41,902	914	17,000	2,508	21,480
小学校費	237,710	193	0	37,574	199,943
学校管理費	168,490			3,220	165,270
教育振興費	26,966	193		17,747	9,026
学校給食費	42,254			16,607	25,647
中学校費	195,909	380	0	38,886	156,643
学校管理費	133,350			6,078	127,272
教育振興費	24,308	380		17,820	6,108
学校給食費	38,251			14,988	23,263
社会教育費	424,398	2,556	7,500	30,352	383,990
社会教育総務費	83,391	808		212	82,371
公民館費	42,516			947	41,569
図書館費	40,448			182	40,266
青少年ホーム費	69,465		7,500	1,600	60,365
フェアイト子ども科学館管理費	60,327			10,779	49,548
白瀬南極探検隊記念館管理費	60,069			11,641	48,428
文化財保護管理費	68,182	1,748		4,991	61,443
保健体育費	384,787	0	12,200	127,978	244,609
保健体育総務費	56,986			1,801	55,185
運動施設管理費	120,278		12,200	49,031	59,047
海洋センター管理費	38,400			2,505	35,895
給食センター費	169,123			74,641	94,482
合計	1,513,818	4,779	36,700	258,468	1,213,871



※その他…議会費、労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費

II 教育の基本理念

1 教育の基本理念

「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち」

ふるさとに学び、ふるさとにかかわる教育の推進
～人と文化を育む教育体制の充実～

1 知・徳・体の調和のとれた子どもの育成

- (1) 基礎学力の向上を図り、自ら学ぶ意欲と態度を育成する。また、児童生徒一人一人の良さや可能性を伸ばす多様な教育を推進することで、身に付けた力を活かしてさらに高まろうとする子どもを育てる。
- (2) ふるさとの自然や歴史、伝統文化、産業等を生かした教育活動の充実を図る。また、様々な人と触れ合うことを通してコミュニケーション能力を育成し、ふるさとを愛し、思いやりの心を持ち、心豊かに生き生きと活動する子どもを育てる。
- (3) 心と体を鍛え、生きることへの充実感を味わわせることで、自分の生き方に対する自信をもたせる。また、健康と食に関する教育を推進することによって、健やかな心と体をつくり、明るく元気でたくましく生き抜く子どもを育てる。
- (4) 社会性や自立心といった望ましい人間形成を図る。また、自分のよさを理解し、働くことの喜びを体得しながら、大いなる夢や目標に向かって努力する子どもを育てる。



郷土芸能発表会（象潟小）



国語音読劇（院内小）



田植え（金浦小）



通学路避難場所伝達活動（平沢小）

2 多様な学習機会の提供

- (1) 多様化、高度化する市民の学習ニーズや、生活スタイルに配慮した学習機会を提供することで、学習内容の充実を図り、魅力的な学びの場を創出する。
- (2) 持続する地域づくりのために、あらゆる世代の市民が生涯にわたり、意欲をもって学び続けることができる環境を整備し、各種講座等を開催すると同時に広く発信する。
- (3) 地域の特色に合わせた学習内容の充実を図るために、地域の意欲ある人材を活用し、ふるさとに学び、ふるさとにかかわる多様な学習の機会を増やす。
- (4) 一人一人が地域の担い手となり、地域全体がウェルビーイングの向上を目指して学校・家庭・地域が協働し、学習の推進を実践する。

3 伝統文化の保存・継承

- (1) 伝承芸能祭の開催、伝統行事の記録とライブラリー化、地域に残る文化遺産の調査、埋蔵文化財の発掘等に努め、地域に根ざす伝統文化を保存・継承する。
- (2) 芸術文化団体の活動を支援するとともに、市民の理解が深められるような優れた芸術・文化にふれる機会の提供に努める。



雪中行進（金浦中）



運動会（象潟中）



英語授業（仁賀保中）

III 学 校 教 育

1 学校教育

1 学校教育の目標

「夢をもち、心豊かで、元気な子どもの育成」
～「活かす力」を育む学校教育の推進～

学校教育目標の主題は、にかほ市のまちづくり基本理念である「夢あるまち 豊かなまち 元気なまち 住みたいまち」をもとに、副題はにかほ市の特色や市内各小・中学校の児童生徒の実態をもとに設定したものである。

2 目指す子ども像

- 自分のよさを理解し、大いなる夢をもち、目標に向かって努力する子ども
- 郷土を愛し、思いやりの心をもち、心豊かに生き生きと活動する子ども
- 健康な心と体をもち、明るく元気で、たくましく生き抜く子ども

3 「活かす力」を育む学校教育の推進

(1) にかほ市の特色から

本市には他に誇れる豊かな自然が数多く存在している。産業も、これらの自然の恵みを十分に受けて発展し、先端科学技術を駆使した世界規模の企業も本市の産業基盤となっている。本市はまさに自然と科学技術のまちである。このような地域の特色をこれからどのように生かしていくのかということは、私たち市民に与えられた課題であり、言い換えれば大きな夢でもある。学校教育の中でも、地域の豊富な教育資源や人材の活用を積極的に図りながら、本市の特色を生かした教育を一層進めていくことが必要である。

(2) 各小・中学校の実態から

市内の各小・中学校では、規則正しい生活習慣や家庭学習の習慣化、学習活動における約束の徹底指導、そして学力向上に向けた指導方法の工夫改善が進められている。また、豊かな心を育む教育も推進され、児童生徒の思いやりの心や柔らかな感性が育っている。さらに文武両道を目指し、児童生徒が積極的にチャレンジする姿が見られ、各種スポーツ大会及びコンクール等において好成績を収めている。

しかし、学習面においては、学習意欲の喚起や知識・技能の定着に課題を抱える学校も少なくない。こうした課題を克服するためには、児童生徒が「自ら学ぶ意欲」をもち、「学ぶ喜び」や「達成感」を味わうことのできる魅力的な授業づくりを一層推進することが求められる。その基盤となるのは、教師と児童生徒、児童生徒同士が互いの努力や成長を自然に認め合える信頼関係の構築である。このような信頼関係の中で積み重ねられる小さな成功体験が学習意欲や学力の向上へと確実につながっていくと考えられる。

さらに、タブレット端末等のICT機器を効果的に活用し、自らの課題を追究する「個別最適化学び」を深めるとともに、児童生徒の考えを可視化し、相互に意見を交わしながら学びを高め合う「協同的な学び」の充実を図っていくことにより、基礎となる力を活かし、応用発展させる「活かす力」の育成につなげていきたい。

(3) 「活かす力」

- I よりよく生きるための基礎となる力
- II 基礎となる力をもとにさらに高まろうとする力
- III 基礎となる力を活かし、応用・発展させる力

「活かす力」とは、「基礎となる力を活かし、応用・発展させる力」（思考・判断・表現）であると捉えている。すなわち、「よりよく生きるための基礎となる力」（知識・技能）を土台にしながら、「基礎となる力をもとにさらに高まろうとする力」（主体的に学習に取り組む態度）を引き出すことで、「活かす力」が生み出されてくるものである。そして、この3つの力がさらに相互に作用することで、より高次の「活かす力」へと高まっていくものである。

4 学校教育の重点

(1) 心豊かで創造的に生き抜く力を育む

- ①ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実
- ②道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の充実
- ③幼保小連携、小中高連携、小中一貫教育の推進
- ④読書活動の充実、読書環境の整備と充実

(2) 基礎学力の定着と学んだことを活かす力の育成をめざす

- ①タブレット端末等を活用した学習の推進
(モデル校を核とした研修の充実、ICT支援員・情報教育支援員の活用、他機関との連携)
- ②理科、算数・数学、英語教育の充実
(教育専門監・教育指導員・外国語活動支援員の活用と指導の充実)
- ③外国語指導助手事業等による外国語活動や英語教育の充実
- ④教職員の授業力向上(教職員全体研修、授業研究会、理科実験研修等)
- ⑤にかほ地域学の充実と発信
(郷土の偉人や歴史等に学ぶ学習、にかほジオ学、防災教育、プログラミング学習等)
- ⑥特別支援教育への支援
(学校生活・学習サポート事業と早期からの教育相談の充実)
- ⑦学習状況調査の活用(分析及び対策検討)
- ⑧NRT、Q-U等諸調査の共通実施と分析及び対策検討
- ⑨市内教育施設(フェライト子ども科学館、白瀬南極探検隊記念館、象潟郷土資料館、TDK歴史みらい館等)を活用した学習活動の推進
- ⑩宮城県松島町や近隣市町との教員研修交流の実施

(3) 地域社会に開かれた信頼される学校づくりを推進する

- ①学校支援活動の充実
- ②コミュニティ・スクールの推進と活動支援

(4) 健康でたくましい心と体を育成する

- ①食育の充実と体力向上への取り組み(地産地消食育事業の推進)
- ②いじめゼロ・不登校児童生徒の居場所づくりを目指す取り組みの充実
(教育支援センター「ぱすてる」、関係機関との連携)
- ③防災教育を核とした安全教育の推進

2 小学校・中学校一覧

(1) 小学校

(令和7年4月1日現在)

学校名	校長名	所在地	電話	児童数	学級数	学校教育目標
平沢小学校	安齋 知子	平沢字 画書面37-1	35-2406	264	13	夢に向かって高め合い、たくましく 生きる子どもの育成 ～ かしこく やさしく たくましく ～
院内小学校	畠山 ゆかり	小国字 郷ノ町85	36-2154	92	7	夢に向かって学び、 共に伸びゆく院内の子 ～読む子 走る子 働く子～
金浦小学校	佐々木史子	金浦字 背長森39	38-2055	127	8	浜っ子よ、大海をめざせ！ 「共生」「自主」「挑戦」
象潟小学校	菱刈 宏記	象潟町字 妙見下77-2	43-2334	300	15	ふるさとに学び、夢に向かって 努力する子どもの育成 ～ かしこく ゆたかに たくましく ～

(2) 中学校

学校名	校長名	所在地	電話	生徒数	学級数	学校教育目標
仁賀保中学校	土田 正志	院内字 ヒシカタ40	36-2121	204	7	ゆたかに たくましく 「温」と「厳」の指導のもとに、 学力保障と成長保障
金浦中学校	佐々木 斉	金浦字 谷地中30-3	38-2355	75	4	自ら学び 心豊かで 心身ともにたくましい生徒の育成 ～ 金中五開を通して ～
象潟中学校	齊藤 篤	象潟町字 屋敷田108	43-2009	204	8	人間性豊かで、実践力に富む生徒の育成 「自主」「協力」「奉仕」

3 小学校・中学校施設概要

(1) 小学校

(令和7年4月1日現在)

学 校 名	校地面積 (㎡)			建物面積 (㎡)			校舎 建築年度	屋内運動場 建築年度
	建物敷地	屋外運動場	その他	校舎	屋内運動場	その他		
平沢小学校	8,081	18,753	10,266	7,008	1,383	787	S63.7	S46.10
院内小学校	4,878	10,703	3,257	2,381	563	43	S40.11	S40.11
金浦小学校	12,430	16,650	18,907	4,373	1,169	385	H16.2	H16.2
象潟小学校	5,069	9,547		6,262	990	64	S52.5北校舎 S62.3南校舎	S62.11

(2) 中学校

学 校 名	校地面積 (㎡)			建物面積 (㎡)			校舎 建築年度	屋内運動場 建築年度
	建物敷地	屋外運動場	その他	校舎	屋内運動場	その他		
仁賀保中学校	36,204	31,505	4,100	7,711	2,133	1,141	H21.12	H21.3
金浦中学校	17,585	18,300	139	2,867	1,132	517	S54.12	S54.12
象潟中学校	33,812	12,966		7,279	2,331	459	H20.2	H19.3

4 学 校 給 食

1 運営方針

成長期にある児童生徒の健康の保持増進と、望ましい食習慣の形成を図ることにより、食文化の伝承や食育の充実を図る。

2 重点目標

- (1) 食育の推進による望ましい食生活の形成
 - ① 生きた教材としての学校給食の推進（「ふるさとの味 食育事業」の活用）
 - ② 栄養教諭・学校栄養職員の専門性を活用した授業展開の工夫
 - ③ 食に関する年間指導計画の活用
- (2) 関係職員の資質向上による食に関する指導の充実及び個別指導
 - ① 栄養教諭・学校栄養職員の研修会への参加及び学校給食調理員研修会の開催
 - ② 本荘由利学校給食研究協議大会への参加
- (3) 学校給食運営の充実による衛生管理の徹底及び食環境の改善
 - ① 学校給食衛生管理基準の遵守
 - ② 衛生管理に関する研修会の実施
 - ③ 給食施設の改善及び整備

3 給食調理場・調理室

(令和7年4月1日現在)

施設名	学校名	給食人員(人)		1食の給食費(円)	調理員の配置
		児童・生徒	職員		
平沢小学校	平沢小学校	264	36	小学生 275円	調理員 2名 臨時調理員 3名
仁賀保中学校	仁賀保中学校	204	32		調理員 2名 臨時調理員 2名
金浦学校給食 共同調理場	院内小学校	92	19	中学生 315円	調理員 1名 臨時調理員 6名
	金浦小学校	127	28		
	金浦中学校	75	17		
象潟学校給食 共同調理場	象潟小学校	300	33		調理員 2名 臨時調理員 5名 施設管理・配送 2名
	象潟中学校	204	33		

※ 一週間の給食実施回数 5日(米飯は3日)

5 教育研究所

1 運営方針

- (1) 市内小・中学校の教育の充実を図るため、学校教育に関する諸調査・研究及び教職員の資質向上に役立つ研修等を行う。
- (2) 教育研究所運営委員をはじめ、各小・中学校教職員の協力を得て、諸事業の企画と円滑な運営に努める。

2 研究の視点

- (1) 研究主題 「活かす力」を育む学校教育の推進
～基礎的・基本的な知識及び技能を活かして主体的に学ぼうとする児童・生徒の育成～
- (2) 研究の視点
 - ①基礎的・基本的な知識及び技能を習得するために、問題解決的な学習を展開するとともに、反復練習等の繰り返し学習や生活の中で学んできたことを活用する機会を意図的・計画的に設定していく。
 - ②学習への意欲を引き出す導入と見通しをもつ活動を重視するとともに、テーマや教材、学習の方法、表現方法を自己決定（選択）する場面を設定していくことで児童・生徒が主体的に学習に取り組むことができるようにする。
 - ③自ら動いて、学び合い、教え合いが発生するような雰囲気作り、場の工夫を心掛け、個別最適な学習と協働的な学習の一体的な充実を図る。
 - ④本時のねらいを達成できたか確実に見取るための評価の活動を吟味し、個別指導や補充指導に活かす。
 - ⑤ねらいを達成するためのICT機器の活用場面について吟味し、効果的な活用の在り方を探っていく。
 - ⑥各教科のねらいに沿った言語活動を効果的に取り入れ、思考力・判断力・表現力の基盤となる言語能力を育成する。
 - ⑦総合的な学習の時間や発展的な学習等において、地域の素材を活かした「にかほ地域学」を推進するとともに、他教科等で学んだ知識や技能を活かして、調べたことや考えたことを発信する活動を重視していく。

3 教育研究所に設置する委員会

- 教育研究所運営委員会（校長会代表1名、教頭会代表1名、各小・中学校代表1名）
- 情報教育推進委員会（各小・中学校代表1名、情報教育支援員3名）
- 特別支援教育関係事業等運営委員会（特別支援学級担任）

4 事業計画

期 日	事 業 名
4月24日(木)	第1回教育研究所運営委員会
4月30日(水)	第1回特別支援教育関係事業等運営委員会
5月14日(水)	第1回にかほ市初任者研修
5月16日(金)	第1回情報教育推進委員会
5月27日(火)	第2回特別支援教育関係事業等運営委員会
6月11日(水)	なかよし交流学習(特別支援学級児童生徒対象)
6月19日(木)	第2回教育研究所運営委員会
7月10日(木)	第2回情報教育推進委員会
7月24日(木)	N R T 結果分析検討会
7月30日(水)	にかほ市夏季教職員全体研修会
8月8日(金)	第2回にかほ市初任者研修
9月4日(木)	第3回特別支援教育関係事業等運営委員会
10月17日(金)	なかよし交流会(特別支援学級児童生徒対象)
11月13日(木)	にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会(金浦中)
11月19日(水)	にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会(平沢小)
12月4日(木)	県学習状況調査協同採点(小学校)
12月5日(金)	県学習状況調査協同採点(中学校)
2月6日(金)	第4回特別支援教育関係事業等運営委員会
2月13日(金)	第3回情報教育推進委員会
2月19日(木)	第3回教育研究所運営委員会
2月末	研究紀要第20集発行

IV 生涯學習

1 生涯学習

目標

生涯続ける「学び」で生きがいづくり・地域づくりを实践

1 運営方針

- (1) 市民一人一人が健康で生きがいと潤いのあるライフスタイルを確立するために、少年期から高齢期のあらゆる世代に、生涯学習に対する関心を高める多様な学習機会の提供と学習内容の充実を図り、生涯にわたり学び続けることができる環境を整備する。
- (2) 高い知識と技能を有する地域人材を有効に活用し、多様化・高度化する学習ニーズに応えると同時に、地域づくりを担う人材の育成にも力を入れる。
- (3) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくため、より多くの地域住民が参画できるよう、公民館と学校、関連行政機関が連携を図り、地域の特性を活かした公民館活動の充実を目指す。

2 重点目標

(1) 多様な学習機会の提供と充実による豊かな生涯学習社会の構築

- ①新たな知識や技術を学ぶ楽しさや喜びを体験できる多種多様な学習機会の提供
- ②市民の学習ニーズや生活スタイルに配慮した学習機会の提供
- ③学習の成果を地域社会に還元できる循環型社会の構築による生涯学習の推進
- ④障がいのある方でも参加できる講座の開催
- ⑤あらゆる分野で、性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の推進

(2) 郷土を愛し、豊かな心を持つ自立心の高い子どもの育成

- ①地域の自然と歴史、文化等を学習資源として活用し、郷土を愛する子どもを育成
- ②自主性と協調性を養い、感性と創造力の豊かな子どもを育む体験学習の充実
- ③遊びを含む文化の伝承などを通した子どもと他世代間の交流の促進

(3) 学校・家庭・地域等の相互連携による家庭の教育力向上

- ①それぞれにおける課題の洗い出しと、家庭教育支援チームの活用及び連携協力の推進

(4) 地域ぐるみで子どもを育む地域の教育力の向上

- ①放課後子ども教室事業等への地域住民参画による、地域で子どもを育む住民意識の醸成
- ②『地域の子どもは地域で守り育てる』を理念に活動展開する青少年育成市民会議の支援

(5) 青少年の学習活動支援による生涯学習人口の増大と人材育成

- ①青少年対象の学習プログラム作成と実施による公民館の利用促進と生涯学習人口の増大
- ②地域コミュニティの活性化と地域振興の中核的役割を担う人材の育成
- ③ICT（情報通信技術）機器の健全利用促進

(6) 高齢者が生きがいを感じられる学習活動等の推進

- ①高齢者学級の学習内容の充実
- ②人・地域との関わりを持ち続ける学習機会の提供
- ③豊富な知識と経験を地域社会に還元する機会の提供

3 事業計画

☆主催事業

期 日	事 業 名	事 業 内 容	備 考 (会 場 等)
4 月～	家庭教育支援 チーム 「ほんわか」	高校生までの子を持つ保護者を対象に、家庭でのコミュニケーション問題や、悩みなどの解消のため、地域とのつながりや専門機関への橋渡しなどにより、家庭教育を支援する。	公民館等
5 月～	子育てサークル 「まんまある」	子育て中（就学前の乳幼児）の保護者にサークル活動的な学習機会を提供すると同時に育児環境の整備を図る。	公民館等
8 月 2 日 (土)	奥の細道象潟全国 俳句大会	奥の細道紀行目的地の一つであったという特性を活かし、文化性の高い教材に小中学生が触れる機会を創出しながら、市のPRと交流人口の拡大を図る。 今年度は市制 20 周年を記念して、高校生の投句を含めて募集する。また、会場内には「池田修三」作品を展示するほか、市内茶道団体により、抹茶を振る舞う。	象潟公会堂
10 月～11 月	市民文化祭 2025	・発表部門（音楽祭・芸能祭） 10 月 18 日（土）、10 月 19 日（日） ・展示部門（作品展示・体験コーナー等） 11 月 1 日（土）～11 月 3 日（月） 今年度から子どもの展示部門の会場を一か所に集結させ、賑わい創出を図る。	各公民館 金浦勤労青少年 ホーム 仁賀保勤労青少年 ホーム 象潟体育館
1 月 11 日 (日)	にかほ市 二十歳を祝う会	大人としての自覚を促す契機としてその門出を祝う記念式典を実施し、あわせて当事者が実行委員会に参画して準備・実施に携わることで協働の意識づくりを図る。当市における参加対象年齢は、21 歳を迎える年度としており、全て満 20 歳に達した者としている。	未 定



「奥の細道全国俳句大会」の様子



「文化祭 発表部門」の様子

2 仁賀保公民館

1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実状に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくことを重要視し、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実に努める。

2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 学校・家庭・地域の連携の確立による次世代を担う子どもの育成
- (3) SNSを活用した生涯学習情報の発信

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
5月～2月	高齢者教育	むらすぎ学園	60歳以上の希望者 講演会・軽運動等 年8回開催
5月～10月	成人・一般教育	市民講座 ※3公民館共催事業	① お金と暮らしのセミナー (年2回) ② 今必要な防犯対策セミナー (年1回)
		公民館講座	① にかほ再発見！自然観察会 (年3回) ② 親子自然観察会 (年1回) ※①②象潟公民館と共催事業 ③ 近未来体験?!昆虫食講座 (年1回) ④ メルカリ講座 (年2回) ⑤ にかほ史跡めぐり講座 (年3回) ⑥ 考えてみよう！多様性のある社会 (年1回)
5月～1月	青少年教育	キッズユートリック	院内・平沢小学校1～6年生対象 レクリエーション、創作活動、体験活動など (年10回程度)
4月～2月		キッズ・まもーる	院内・平沢小学校対象 小学校のPTA開催時に保護者を待つ児童を対象に行う放課後子ども教室 (年4回)
1月7日(水)		子どものつどい	院内・平沢小学校1～6年生対象 (地域の皆さんが講師となり創作活動や昔あそび等を体験) ※金浦公民館と共催事業
2月～3月		子ども太鼓体験教室	市内の小学1～6年生対象 (年6回程度)

3 金浦公民館

1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実状に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育む体制を充実させていくことを重要視し、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実に努める。

2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 学校・家庭・地域の連携の確立による次世代を担う子どもの育成
- (3) 金浦地域の特色を生かした事業展開による地域活性化と地域教育力の向上

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4月～3月	高齢者教育	金浦福寿大学	60歳以上の希望者 一般教養講座・創作学習・スポーツ体験
4月～1月	成人・一般教育	市民講座 ※3公民館共催事業	①お金と暮らしのセミナー（年2回） ②今必要な防犯対策セミナー（年1回）
		公民館講座	① あげあげヨガ（年4回） ※Zoom配信による受講可能 ② おいしく学ぼう！韓国料理（年3回） ③ いちじく小学校に行ってみよう！（年2回） ④ 季節のお台所（年4回）
5月～3月	青少年教育	浜っ子クラブ	金浦小学校1～6年生対象 スポーツ、レクリエーション、創作活動、自然体験学習など（年10回程度）
		ジュニアカルチャー	全市小学生1～6年生対象「楽・楽教室」 （年10回程度）
1月 7日 （水）		子どものつどい	金浦小学校1～6年生対象（地域の皆さんが講師となり、スポーツや創作活動や昔あそび等を体験） ※仁賀保公民館と共催事業

4 象潟公民館

1 運営方針

- (1) 多様かつ高度化する地域住民の学習ニーズや実情に応じた学習機会の提供と支援などの学習サービスの一層の充実に努める。
- (2) 学校・家庭・地域の連携・協働により、地域ぐるみで子どもを育てる体制を充実させていくことを重要視し、より多くの地域住民が参画できるよう、他の公民館等との連携を図りながら、地域の特性を活かした公民館活動の充実に努める。

2 重点目標

- (1) 多様な学習ニーズに応える学習機会の提供と充実
- (2) 学校・家庭・地域の連携の確立による次世代を担う子どもの育成
- (3) 郷土に愛着と誇りを持てるよう地域の特色を生かした教育活動の展開

3 事業計画

期 日	事 業 名		事 業 内 容
4月～2月	高齢者教育	白寿大学	60歳以上の希望者 講演会・移動研修、ものづくり等 年10回実施（8月、翌年3月は休み）
5月～2月	成人・一般教育	市民講座 ※3公民館共催事業	①お金と暮らしのセミナー（年2回） ②今必要な防犯対策セミナー（年1回）
		公民館講座	①快適ライフスタイル講座（年3回） ②にかほ再発見！自然観察会（年3回） ③親子自然観察会（年1回） ※②③仁賀保公民館と共催事業 ④「鳥海山・飛島ジオパークを写そう」 ⑤俳句の基本講座 in 甘味処金峰園（年3回） ⑥イスに座ってできる軽運動－画期的な運動不足解消方法－（年5回） ⑦大人のロボコン教室（年3回） ⑧美味しく学ぶ Bar&カクテルの基本講座 地元バーテンダーによる Bar のマナーやお酒についてのお話とカクテル等の試飲（年1回）
5月～3月	青少年教育	友遊くらぶ	小学1年～6年生対象 自然観察、スポーツ、創作活動などの体験活動（年10回程度）
1月9日(金)		子どものつどい	小学1～6年生対象 昔遊びなど
7月～8月		消しゴム判子教室	小学4～6年生対象（年3回）

5 仁賀保勤労青少年ホーム

1 運営方針

優れた音楽や演劇等が鑑賞できる音楽ホールや図書館分館、トレーニング室など、芸術・文化・学習・体力づくりの場を提供することにより、勤労青少年をはじめ市民の芸術文化の向上及び健全な育成を図る。

2 重点目標

- (1) 音楽会、映写会等の芸術文化活動の推進
- (2) 郷土学習活動の推進
- (3) 体力づくりの推進



3 事業計画

期 日	事業名・事業内容	備考（会場）
要望により毎月 1回実施予定	月例コンサート	音楽ホール
毎月第1木曜日	トレーニング室利用者登録講習会（トレーニング室を利用するための講習会）	トレーニング室
6月27日（金）～ 6月29日（日） 1月下旬	グランドピアノ無料開放事業	音楽ホール
10月18日（土） 10月19日（日）	市民芸能祭・市民音楽祭	音楽ホール
常設展示	展示室（斎藤宇一郎先生及び藩政時代の仁賀保家に関する資料などを活用した展示を紹介） (R3.4.1より市民の入場料は無料)	展示室

6 図書館

1 運営方針

- (1) 生涯学習の拠点として、図書館サービスの向上を図り、より多くの市民が利用しやすい、明るく楽しい雰囲気の開かれた「知の拠点」づくりを目指す。
- (2) 多様化する市民のニーズに対応するため、利用者の要望による図書を配架し、蔵書の充実を図るとともに図書館・分館の利便性を高める。

2 重点目標

- (1) 貸出サービスの充実
 - ・県立図書館及び県内他館との相互貸借
- (2) 子どもと高齢者の読書活動の推進
 - ・どくしょポイントカードの充実
 - ・読書の記録帳「読書通帳」の普及推進
- (3) 学校図書館やこども家庭センターとの連携強化
- (4) レファレンスサービス機能の充実
- (5) 3館合同企画の充実
 - ・本の福袋「おぼんだま」「お年玉」
 - ・リサイクルブックフェア
- (6) 郷土資料の統括的な収蔵と閲覧対応
 - ・デジタルアーカイブの活用
- (7) 移動図書館サービス事業



「移動図書館」の様子

3 事業計画

期 日	事業名・事業内容		備 考
毎月 4カ月健診時	ブックスタート事業	市内の生まれた赤ちゃんに絵本（2冊）などをプレゼントする	こども家庭センター
5月 10月	リサイクルブックフェア	家庭で不要になった本や、図書館で除籍となった本の再利用	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館
8月 1月	本のおぼんだま 本のお年玉	テーマに沿って選んだ2～3冊の本で貸出セットを作り、8月と1月に各館の来館者に貸出する	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館
夏休み・ 春休み期間	子ども映画鑑賞会	幼児・児童を対象にした映画鑑賞会	図書館こびあ ハイビジョンルーム
7月 10月	読書感想文募集事業	にかほ市在住の中学生以上の生徒及び高校生以上一般の方から募集	図書館こびあ
4月～3月	どくしょポイントカード	小学生を対象にポイントカードを配布、1冊借りるごとに1ポイント 100点満点で賞状と記念品を贈呈	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館
4月～3月 8月・12月	おはなし会 カードづくり	親子を対象としたイベント（読み聞かせ・工作等）	図書館こびあ・象潟分館・仁賀保分館

V 文 化 財

1 文化財保護課

1 運営方針

- (1) 市内の史跡、天然記念物等について広く周知し、市民の関心を高めるとともに、地域住民やボランティア団体と協働で保護・管理に取り組む。
- (2) 文化遺産を調査し、貴重なものは文化財に指定して保護・管理を図るとともに、既指定の文化財については現況の把握に努め、状況に応じた保存管理の施策を講じる。
- (3) 伝承芸能や年中行事保存団体等と連携し、伝承と後継者育成に努める。
- (4) 市内の開発計画を把握し、必要に応じて埋蔵文化財調査を行う。

2 重点目標

- (1) 文化財保護事業
 - ①無形民俗文化財「鳥海山北麓の獅子舞番楽」現況調査
 - ②史跡、名勝、天然記念物の下刈り等の定期的な保存管理
 - ③伝承芸能保存団体連絡協議会と協働により後継者育成事業を実施
- (2) 文化財調査事業
 - ①行ヒ森遺跡記録保存のための整理作業
 - ②象潟前川地区景観保全型ほ場整備事業等に伴う埋蔵文化財分布調査
 - ③指定文化財、登録文化財候補の調査
- (3) 文化財活用事業
 - ①鳥海山伝承芸能祭の開催
 - ②市内小中学校、高校で伝承芸能を公開
 - ③各学校と連携し文化財を学ぶ機会を設ける

3 事業計画

期 日	事 業 名	備 考 (会場等)
通 年	無形民俗文化財 「鳥海山北麓の獅子舞番楽」現況調査	市内
4月～令和8年3月	行ヒ森遺跡発掘調査整理作業及び 埋蔵文化財分布調査	象潟前川地区ほか
9月7日(日)	第13回鳥海山伝承芸能祭	仁賀保勤労青少年ホーム
随 時	小中学校及び高校における 伝承芸能公開事業	市内小中学校及び 仁賀保高等学校

2 文化財一覧

国指定文化財（8件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	奈曾の白瀑谷	名勝	昭7. 3. 25
2	おくのほそ道の風景地 ・象潟及び汐越 ・三崎（大師崎）	名勝	平26. 3. 18 平27. 3. 10
3	象潟	天然記念物	昭9. 1. 22
4	鳥海山獅子ヶ鼻湿原植物群落及び 新山溶岩流末端崖と湧水群	天然記念物	平13. 1. 29
5	由利海岸波除石垣	史跡	平9. 9. 11
6	鳥海山	史跡	平21. 7. 23
7	上郷の小正月行事	重要無形民俗文化財	平10. 12. 16
8	小滝のチョウクライロ舞	重要無形民俗文化財	平16. 2. 6

国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（2件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	象潟の盆小屋行事	無形民俗文化財	平20. 3. 13
2	鳥海山北麓の獅子舞番楽	無形民俗文化財	平24. 3. 8

県指定文化財（31件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	上郷の温水路群	有形文化財（建造物）	平21. 3. 13
2	木造狛犬（一対）	有形文化財（彫刻）	昭45. 4. 2
3	木造観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	昭46. 1. 9
4	木造蔵王権現立像（三軀）	有形文化財（彫刻）	昭46. 1. 9
5	翁面	有形文化財（彫刻）	昭46. 12. 18
6	稚児文珠像	有形文化財（絵画）	昭27. 11. 1
7	絹本着色千手観音像	有形文化財（絵画）	昭29. 3. 7
8	紙本着色象潟図屏風（六曲一双）	有形文化財（絵画）	昭33. 2. 5
9	脇差 銘大慶直胤	有形文化財（工芸品）	昭27. 11. 1
10	青銅製明代門鑑（一対）	有形文化財（工芸品）	昭46. 12. 18
11	刀 銘羽州矢鴛臣 藤原國重作 之、慶応二年寅八月作	有形文化財（工芸品）	昭46. 12. 18
12	由利郡最上検地帳（三冊）	有形文化財（歴史資料）	昭61. 7. 4
13	由利南部海岸図	有形文化財（歴史資料）	昭62. 7. 14
14	七高神社獅子頭	有形民俗文化財	平3. 3. 19
15	三崎山旧街道	史跡	昭33. 2. 13
16	山根館跡	史跡	昭61. 3. 25
17	沖の島方角石	史跡	令7. 3. 21
18	方角石（画書面）	史跡	令7. 3. 21
19	蛸満寺方角石	史跡	令7. 3. 21
20	白椿	天然記念物	昭32. 2. 14
21	タブの群落	天然記念物	昭33. 2. 13
22	金浦のタブ林	天然記念物	昭47. 6. 10
23	前川のタブノキ	天然記念物	昭49. 10. 12
24	大須郷のウミウ繁殖地	天然記念物	昭53. 7. 25
25	鳥海山日立舞	無形民俗文化財	昭39. 11. 17
26	冬師番楽	無形民俗文化財	昭39. 11. 17
27	伊勢居地番楽	無形民俗文化財	昭48. 6. 16
28	釜ヶ台番楽	無形民俗文化財	昭48. 6. 16
29	鳥海山小滝番楽	無形民俗文化財	平元. 3. 17
30	七高神社の正月年占行事	無形民俗文化財	平21. 3. 13
31	赤石のアマハゲ	無形民俗文化財	平30. 3. 16

市指定文化財（101件）

No.	文化財名	種別	指定年月日
1	蛸満寺山門	有形文化財（建造物）	昭46. 7. 26
2	袖掛地蔵堂	有形文化財（建造物）	昭46. 7. 26
3	陽山寺山門	有形文化財（建造物）	昭49. 3. 1
4	池田五郎兵衛屋敷門扉	有形文化財（建造物）	昭50. 12. 23
5	旧佐々木家住宅	有形文化財（建造物）	平 4. 3. 1
6	七高神社「三社殿」	有形文化財（建造物）	平17. 8. 23
7	象潟古景図（一幅・牧野雪僊）	有形文化財（絵画）	昭46. 7. 26
8	象潟古景図（襖絵六枚・牧野雪僊）	有形文化財（絵画）	昭46. 7. 26
9	象潟の古景図（一幅・中山高陽）	有形文化財（絵画）	昭46. 7. 26
10	象潟古景図（六曲一双・牧野永昌）	有形文化財（絵画）	昭46. 7. 26
11	ほていの図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭46. 7. 26
12	松鷹の図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭47. 6. 8
13	地獄絵図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭49. 3. 1
14	象潟の絵屏風（六曲一双・牧野梅仙）	有形文化財（絵画）	昭61. 1. 20
15	鐘馗図（一幅）	有形文化財（絵画）	昭63. 3. 10
16	法海寺十二天仏画掛軸（十二幅）	有形文化財（絵画）	平10. 2. 27
17	大黒恵比寿図（双幅）	有形文化財（絵画）	平17. 8. 23
18	地蔵尊木像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
19	古仏木像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
20	十王像（禅林寺）	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
21	不動明王像	有形文化財（彫刻）	昭49. 3. 1
22	葉衣観音立像	有形文化財（彫刻）	昭57. 8. 26
23	西国三十三観世音菩薩	有形文化財（彫刻）	昭62. 12. 25
24	ペンギン像	有形文化財（彫刻）	平元. 11. 9
25	鐘（金峰神社）	有形文化財（工芸品）	昭46. 7. 26
26	鎧兜（三領・斎藤宇一郎記念館）	有形文化財（工芸品）	昭63. 3. 10
27	鎧兜（一領）	有形文化財（工芸品）	昭63. 3. 10
28	北条時頼の墨附一卷	有形文化財（書跡）	昭46. 7. 26
29	閑院宮家の墨附一卷	有形文化財（書跡）	昭46. 7. 26
30	旅客集十一卷	有形文化財（書跡）	昭46. 7. 26
31	絶宗和尚筆跡（三幅）	有形文化財（書跡）	昭46. 7. 26
32	真牛書「麟鳳亀龍」	有形文化財（書跡）	昭49. 3. 1
33	絵地図	有形文化財（書跡）	昭49. 3. 1
34	誠中の書（一幅）	有形文化財（書跡）	昭63. 3. 10
35	芭蕉筆「腰長や」発句短冊	有形文化財（書跡）	平15. 3. 27
36	般若経六百卷	有形文化財（典籍）	平17. 8. 23
37	仁賀保家文書	有形文化財（古文書）	昭49. 3. 1
38	巡検記・道中記（九冊）	有形文化財（古文書）	昭63. 3. 10
39	仁賀保家文書資料（久津見家）	有形文化財（古文書）	平14. 8. 9
40	小川家文書	有形文化財（古文書）	平14. 8. 9
41	潟跡出土品	有形文化財（考古資料）	昭46. 7. 26
42	縄文式土器（一括）	有形文化財（考古資料）	昭47. 6. 8
43	縄文式土器（壺類）	有形文化財（考古資料）	昭47. 6. 8
44	縄文式壺	有形文化財（考古資料）	昭47. 6. 8
45	須恵器壺	有形文化財（考古資料）	昭49. 3. 1
46	珠洲系壺	有形文化財（考古資料）	昭49. 3. 1
47	鎖帷子、陣笠	有形文化財（歴史資料）	昭63. 3. 10
48	アメリカ人形	有形文化財（歴史資料）	平 4. 7. 14
49	関村伝来文書	有形文化財（歴史資料）	平15. 3. 27
50	森家旧蔵「蝦夷方言藻汐草」	有形文化財（歴史資料）	令 4. 6. 27
51	長岡鉄み（一丁）	有形民俗文化財	昭47. 6. 8
52	棟札	有形民俗文化財	昭49. 3. 1

No.	文化財名	種別	指定年月日
53	渡海鑑礼	有形民俗文化財	昭63. 3. 10
54	通行手形	有形民俗文化財	昭63. 3. 10
55	高昌寺弁天丸	有形民俗文化財	昭63. 3. 10
56	大和耕作之図	有形民俗文化財	令 4. 6. 27
57	中橋の車切	無形民俗文化財	昭47. 6. 8
58	大森歌舞伎	無形民俗文化財	昭47. 6. 8
59	金浦神楽	無形民俗文化財	昭53. 3. 16
60	久斯神社シャギリと御神輿渡行列	無形民俗文化財	昭63. 3. 10
61	水岡野獅子舞	無形民俗文化財	昭63. 11. 28
62	盆小屋行事	無形民俗文化財	平15. 3. 27
63	芭蕉句碑（蛸満寺）	史跡	昭46. 7. 26
64	舟つなぎ石	史跡	昭46. 7. 26
65	九十九島の碑	史跡	昭46. 7. 26
66	土豪の石仏	史跡	昭47. 6. 8
67	唐戸石	史跡	昭47. 6. 8
68	水岡のお経塚	史跡	昭48. 11. 22
69	五輪の塔	史跡	昭49. 3. 1
70	白瀬臺の墓	史跡	昭50. 12. 23
71	安倍館跡	史跡	昭51. 3. 31
72	栗山館	史跡	昭51. 3. 31
73	待居館跡	史跡	昭51. 3. 31
74	高寺の鏝田神社	史跡	昭51. 3. 31
75	下岩の沢遺跡	史跡	昭51. 3. 31
76	岱山遺跡	史跡	昭51. 3. 31
77	細久保遺跡	史跡	昭63. 3. 10
78	高寺遺跡	史跡	昭63. 3. 10
79	波切不動尊碑	史跡	昭63. 3. 10
80	梵字石	史跡	昭63. 3. 10
81	建武碑（画書面）	史跡	昭63. 3. 10
82	建武碑（上町）	史跡	昭63. 3. 10
83	方角石（三森）	史跡	昭63. 3. 10
84	春日山碑	史跡	昭63. 3. 10
85	神田の道標	史跡	昭63. 3. 10
86	南野の道標	史跡	昭63. 3. 10
87	古堂沢の道標	史跡	昭63. 3. 10
88	石畑の道標	史跡	昭63. 3. 10
89	海難者供養塔（地蔵様）	史跡	平 4. 8. 11
90	堂庭七高神社跡	史跡	平17. 8. 23
91	タブ・シナノキの混生群落	天然記念物	昭47. 6. 8
92	ツバキ・ブナの混生群落	天然記念物	昭47. 6. 8
93	ハイネズの群落	天然記念物	昭47. 6. 8
94	イチイ（オンコ）	天然記念物	昭51. 3. 31
95	ツツジ（陽山寺）	天然記念物	昭51. 3. 31
96	タブノキ	天然記念物	昭51. 3. 31
97	夫婦スギ	天然記念物	昭51. 3. 31
98	シナノキ	天然記念物	昭52. 10. 18
99	ウゴシオギクの群落	天然記念物	昭52. 10. 18
100	福寿草の群落（長岡）	天然記念物	昭54. 5. 29
101	福寿草（大竹）	天然記念物	平元. 11. 9

3 象 潟 郷 土 資 料 館

1 運営方針

- (1) 景勝地「象潟」を中心に郷土の歴史や文化、自然等にかかる資料の調査、発掘を行い、貴重な資料については収集して保管する。
- (2) 企画展を開催して郷土資料を公開し、市民や市内の児童生徒、または観光客からおくのほそ道「象潟」をはじめ本市の歴史や文化、自然等について学ぶ場とする。
- (3) 資料館所蔵の木版画家池田修三の作品等について、資料館をはじめ市内外の施設等で展示し、作品の魅力とにかほ市のPRに努める。
- (4) 郷土の歴史や文化、自然等の各分野について専門の先生方を招聘して講座を開催し、市民の郷土への関心と理解を高める。

2 重点目標

- (1) 郷土資料の収集と企画展等の開催
 - ① 貴重な郷土資料の散逸を防ぐため、資料の調査と発掘を実施
 - ② 資料館展示及び池田修三作品展の開催
 - ③ 市内外での池田修三作品展の開催及び協力
- (2) 資料館所蔵資料の整理と管理
資料館所蔵の資料及び池田修三作品・資料の整理と管理
- (3) 講座の開催と市内小中学校との連携
 - ① 郷土史市民講座及びやさしい古文書講座の開催
 - ② 市内小中学校と連携し、郷土学習の場としての資料館活用を推進

3 事業計画

期 日	事 業 名	備 考 (会場等)
5月27日(火)～ 令和8年5月24日(日)	資料館展示 『『おくのほそ道』最北の地・象潟』 池田修三作品展「ここから」	象潟郷土資料館
11月1日(土)～ 3日(月・祝)	池田修三木版画展	象潟公会堂
令和8年1月～2月	郷土史市民講座 (全6回)	象潟公民館他
令和8年2月～3月中旬	やさしい古文書講座 (全3回)	エスパーク★にかほ

VI 教育 施設

1 フェライト子ども科学館

1 運営方針

フェライトを工業化した齋藤憲三氏の先見性と科学に対する情熱やチャレンジ精神を未来に受け継ぎ、次代を担う子どもたちの科学する心を培うとともに、科学に親しみ学習する場を提供することにより創造性豊かな青少年を育成する。

2 重点目標

- (1) フェライトと磁石を中心とした科学に親しむ
機会の提供
- (2) 地域の偉人・齋藤憲三及び山崎貞一に関する
情報の提供
- (3) 教育機関及び関連施設との連携による幅広い
事業の展開
- (4) 適切な施設管理による来館者の安全確保及び
満足度向上



令和6年度リニューアル展示
「マグネット サーカス」

3 事業計画

期 日	事 業 名	事 業 内 容
7月19日(土)～ 8月24日(日)	夏休み特別企画展	「戦後の日本のイノベーション100選」 ～今年が昭和100年・フェライト発明95年～
8月1日(金) 8月7日(木)	科学振興委員会「科学ウォッチング」	8/1 ジオサイトめぐり 8/1 夏の天体観測 8/7 マイナスの世界
7月12日(土)～ 7月13日(日)	WRO (ロボットコンテスト) 秋田県中央地区予選会	講習会と小・中・高校生部門予選 大会
8月10日(日)～ 8月11日(月・祝)	米村でんじろう実験教室	サイエンスプロデューサー米村氏 による実験教室
11月	発明工夫展・未来の科学の夢絵画展	夏休みの課題入賞作品の展示
12月～2月	移動科学実験教室	3年生「磁石の学習」 5年生「モールス通信機と電磁石」
3月中旬～4月上旬	春休み特別企画展	科学に関するパネル展示
随時(土日祝日)	各種実験工作教室	県立大学教員、科学館スタッフに よる工作教室
毎週土日祝日	フェライト磁石づくり体験	入館者対象の教室
随時	サイエンス・カフェ	一般(高校生以上)対象の科学コミ ュニティ

2 白瀬南極探検隊記念館

1 運営方針

- (1) 博物館機能を高め、白瀬南極探検隊の顕彰、資料収集と調査研究を行い、白瀬南極探検隊の偉業を公開し、永く後世に伝承する。
- (2) 教育施設機能を高め、地域の学校教育、社会教育と連携しながら、白瀬南極探検隊の探検精神を地域の教育に活用し、次世代への継承を図る。
- (3) 観光施設機能を高め、県内外からの観光客を誘致し、市の観光の活性化に寄与するとともに、白瀬南極探検隊の偉業を内外へ発信する。
- (4) 適切な施設管理を行い、入館者の安全・安心を確保する。

2 重点目標（キーワードと目標）

- (1) 「顕彰」 白瀬轟及び白瀬南極探検隊の功績を語り継ぐ事業の実施。
- (2) 「研究」 白瀬轟及び白瀬南極探検隊関連の資料の収集と調査の継続。
- (3) 「管理・運営」 誰もが利用しやすい施設を目指した適切な管理・運営。
- (4) 「体験」 南極について学ぶための資料と実物に触れる体験機会の提供。
- (5) 「教育」 学校及び地域社会と協力した学習機会の提供。
- (6) 「連携」 多様な組織及び個人との連携による魅力的な事業の展開。
- (7) 「情報」 知名度の向上、興味喚起と来館意欲促進のための情報発信。

3 事業計画

期 日	事業名・事業内容	会場等
7月 23 日(水)～ 11月 3(月・祝)	企画展「白瀬南極探検隊の学術調査」	白瀬記念館
7月 26 日(土)	南極・昭和基地ライブトーク	白瀬記念館
11月 8 日(土)	陸上自衛隊第9音楽隊 アンサンブルコンサート	仁賀保勤労青少年ホーム
令和8年 1月 28 日(水)	第59回白瀬中尉をしのぶ集い 雪中行進・市内会場イベント	金浦地域
通 年	白瀬・南極出前授業	市内小中学校

VII 各課・施設の委員一覧

○社会教育委員会

氏名	備考	氏名	備考
鈴木 敏 男	委員長	金子 美 幸	委員
宮本 さとみ	副委員長	深谷 亜紀子	委員
齋藤 真 弓	委員	高橋 行 二	委員
齋藤 佳乃子	委員	菱刈 宏 記	委員
佐々木 齊	委員		

○公民館運営審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
本間 京 子	委員長	橋本 英美子	委員
茂野 正 信	副委員長	小笠原 正	委員
小柳 千鶴子	委員	海老名 真紀	委員
齋藤 隆	委員	仁部 恵 里	委員
齋藤 良 子	委員	渡邊 講	委員
佐藤 千 尋	委員	畠山 ゆかり	委員
佐藤 弘 康	委員	佐々木 史子	委員
佐藤 容 子	委員		

○勤労青少年ホーム運営委員会委員

氏名	備考	氏名	備考
須田 壽 夫	委員長	青木 和 夫	委員
由利 栄 美	副委員長	高見 澤 徹	委員
齋藤 真 弓	委員	佐々木 和子	委員
今野 正 人	委員	横山 記 代	委員
三浦 純	委員	佐々木 健一	委員

○生涯学習奨励員

氏名	氏名	氏名
池田 貞	佐々木 和子	後藤 留理子
池田 優子	佐藤 倉太郎	齋藤 勝利
大原 知子	佐藤 千尋	齋藤 久恵
鎌田 明恵	須田 彰子	佐々木 恵介
木内 政仁	須田 久美子	佐藤 栄治郎
熊木 昭夫	竹島 喜久男	佐藤 則友
小松 富士雄	戸坂 陽子	竹内 亜希
金 民子	土門 博夫	照井 賢一
今野 誠次	石井 智代	松村 淳子
齋藤 伸二	亀崎 真望	由利 栄美

○図書館協議会委員

氏名	備考	氏名	備考
小柳 伸光	会長	松村 淳子	委員
濱田 順子	副会長	皆川 悦子	委員
佐々木 斉	委員	安齋 知子	委員
木村 実樹夫	委員	由利 栄美	委員

○フェライト子ども科学館運営委員会委員

氏名	備考	氏名	備考
青木 和夫	委員長	畠山 ゆかり	委員
小幡 正則	副委員長	木村 実樹夫	委員
保科 泰浩	委員	松村 淳子	委員
土田 正志	委員	樋高 綾子	委員

○白瀬南極探検隊記念館運営審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
本間京子	会長	由利栄美	委員
小柳伸光	副会長	渡邊権一	委員
佐藤次博	委員	佐々木史子	委員
佐々木勝利	委員	佐々木 齐	委員

○文化財保護審議会委員

氏名	備考	氏名	備考
池田史郎	会長	齊藤壽胤	委員
加藤昌子	副会長	佐藤和広	委員
加藤竜悦	委員	高橋 正	委員
鈴木夕キ	委員	網田和宏	委員
大場 司	委員		

○郷土資料館運営協議会委員

氏名	備考	氏名	備考
新田協子	会長	佐々木 耕治	委員
熊木昭夫	副会長	須藤 恵子	委員
齊藤 篤	委員	伊藤 良明	委員
菱刈 宏記	委員	佐藤 次博	委員

Ⅷ 各課・施設の連絡一覧

市 外 局 番 0184

課・施設	所 在 地	電 話	F A X
教 育 総 務 課	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2259	38-2252
学 校 教 育 課		38-2266	
教 育 研 究 所			
生 涯 学 習 課		38-2171	38-4925
文 化 財 保 護 課 (文 化 財 保 護 班)	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2005	43-2014
象 潟 郷 土 資 料 館			
文 化 財 保 護 課 (埋 蔵 文 化 財 班)	〒018-0192 にかほ市象潟町字浜ノ田1	43-3215	62-9002
仁 賀 保 公 民 館	〒018-0402 にかほ市平沢字馬飼森30	37-3121	37-3123
金 浦 公 民 館	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2049	38-4925
象 潟 公 民 館	〒018-0104 にかほ市象潟町字狐森31-1	43-2229	43-2586
フェライト子ども科学館	〒018-0402 にかほ市平沢字宝田4-1	32-3150	32-3153
図 書 館 こ び あ	〒018-0311 にかほ市金浦字十二林70-10	32-4100	32-4105
白瀬南極探検隊記念館	〒018-0302 にかほ市黒川字岩潟15-3	38-3765	38-3762
仁賀保勤労青少年ホーム	〒018-0402 にかほ市平沢字中町79	35-4711	35-4618
金浦勤労青少年ホーム	〒018-0311 にかほ市金浦字南金浦49-2	38-2049	38-4925

にかほ市教育要覧

令和7年6月発行
発行 にかほ市教育委員会

〒018-1311 秋田県にかほ市金浦字南金浦49-2
TEL 0184-38-2259 FAX 0184-38-2252
